

各 位

会 社 名 株式会社 ミツバ 代表者名 代表取締役社長 長瀬 裕一 (コード番号 7280 東証第1部) 問合せ先 経理部長 武井 良明 (TEL 0277-52-0113)

## 2020年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び

# 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月8日に公表した2020年3月期第2四半期累計(2019年4月1日~2019年9月30日)の業績予想値と、 本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月8日に公表した2020年3月期通期(2019年4月1日~2020年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 164,000	百万円 5,000	百万円 5,000	百万円 700	円 銭 15.64
今 回 実 績(B)	156,517	3,016	2,177	△2,427	△54.23
増 減 額(B-A)	△7 <b>,</b> 482	△1,983	△2,822	△3,127	
増 減 率(%)	△4.6	△39.7	△56.4	_	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期第2四半期)	164,480	6,126	6,140	△484	△10.83

### 2. 通期の連結業績予想値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 335,000	百万円 12,000	百万円 12,000	百万円 3,500	円 銭 78.20
今回修正予想(B)	320,000	9,000	9,000	500	11.17
増 減 額(B-A)	△15,000	△3,000	△3,000	△3,000	
増 減 率(%)	$\triangle 4.5$	△25.0	△25.0	△85.7	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	333,278	10,956	10,711	△7,021	△156.87

#### 3. 第2四半期累計期間の個別業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日~2019年9月30日)

	4/10/10/ 4 10/11PP C 2 /	·/// / - / / / / / -	.010   1/11.		1.7
	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 72,000	百万円 300	百万円 1,000	百万円 0	円 銭 0.00
今 回 実 績(B)	69,468	△1,997	402	△1,107	△24.75
増 減 額(B-A)	△2,531	△2,297	△597	△1,107	
增 減 率(%)	△3.5	_	△59.8	_	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期第2四半期)	70,407	△1,419	1,780	△1,515	△33.85

#### 4. 通期の個別業績予想値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

20 (20) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 150,000	百万円 1,000	百万円 5,000	百万円 1,000	円 銭 22.34
今回修正予想(B)	146,000	△600	2,700	200	4.47
増 減 額(B-A)	△4,000	△1,600	△2,300	△800	
増 減 率(%)	△2.7	-	△46.0	△80.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	144,536	△2,640	3,957	△6,791	△151.74

### 5. 差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績は、米州、アジア、中国の売上高が予想に対し減少し、特に中国での売上は、主要製品の生産打切りもあり大幅に減少いたしました。収益面では、固定費削減活動により経費を中心に削減を行いました。しかし、減収による付加価値減少を賄い切れていない状況となり、営業利益は当初の業績予想に対し減少いたしました。

通期の連結業績見通しにつきましては、下半期インドでの排ガス規制による新製品立上げと新車立上げ効果で売上高は回復が見込まれます。収益面は、内製化を中心としたコスト改善や固定費削減活動の継続及び品質不具合対応費用の抑制で収益効果が見込まれます。しかし、米中貿易摩擦や英国の EU 離脱問題に伴う市場の不透明感もあり、通期では非常に厳しい状況が予測されます。収益確保に向け、生産体制を含めた業務効率の向上を行ってまいります。

詳細は本日公表の「2020年3月期 第2四半期決算短信」をご覧ください。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、 予想数値と異なる可能性があります。